



D. K. Lee

李東建
2008-09年度国際ロータリー会長



No. 8

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①ロータリーを楽しもう
- ②子どもたちが幸せになるために
- ③友愛奉仕活動を実践しよう
- ④ロータリーの綱領を実践する

例会記録 (2008. 8. 29 (金)) 通算2,723回

◆開会

◆唱歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆来訪ロータリアン

大阪西R.C	西村真一郎会員	姫路中央R.C	松居 祥平会員
明石R.C	藤田 秀樹会員	高砂青松R.C	田中 伸明会員
姫路東R.C	植田 芳光会員	高砂青松R.C	内海 薫会員
姫路西R.C	松尾 京一会員	高砂青松R.C	西中 亮二会員
姫路南R.C	伊藤 友啓会員	高砂青松R.C	廣瀬 明正会員
姫路南R.C	松岡 和治会員	高砂青松R.C	京谷 慎平会員
姫路中央R.C	澤田 瑞頼会員	高砂青松R.C	松尾 毅会員

◆プログラム予定

9月5日 (金)	9月12日 (金)	9月19日 (金)	9月26日 (金)
卓話 片岡 正 会員	クラブアッセンブリー ガバナー補佐 藤本 定男 様	高砂青松R.Cとの 合同例会 於 高砂神社	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 ガバナー 宮本 一氏

◆出席報告

本日 8月29日 会員数50名 欠席者15名 出席率64.29%
前々回 月 日 会員数50名 欠席者 名 出席率 %

◆MAKE-UP

○伊藤長次郎会員 神戸東R.C 8月26日
○片岡 正会員 高砂青松R.C 8月27日
○作田 慎治会員 高砂青松R.C 8月27日
○西川 敏彦会員 高砂青松R.C 8月27日
○中尾 康三会員 高砂青松R.C 8月27日
○中野 哲郎会員 高砂青松R.C 8月27日
○佐藤 純三会員 e-C L U B 8月27日
○荒川 俊雄会員 e-C L U B 8月22日
○田中 泰生会員 e-C L U B 8月22日
○桂田 重信会員 地区協議会 8月22日
○喜始すみ子会員 地区協議会 8月22日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

守光 隆会員……西田会員、職業奉仕委員会の皆様、本日はお世話になります。
大村 泰司会員……西田会員、本日はお世話になります。
覚野 成広会員……西田会員お世話になります。
佐野 敏晴会員……本日の早朝例会、十輪寺様(西田会員)にはお世話になります。
西田 秀雄会員……本日は卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

◆幹事報告 (2,723回)

◎ガバナー事務所より2008年9月から1ドル=108円になりました、との報告が届いています。8月30日(土)山手女子高等学校において国際青少年交換派遣生帰国報告会が行われました。
◎第6回チャリティー地区親睦ゴルフ大会の案内が届いています。
10月6日(月)大宝塚ゴルフクラブで行われます。参加希望者は幹事までお願いします。(締切:9月13日)
◎兵庫県赤十字血液センターより、献血状況(Vol.08-04)が届いています。
◎米山梅吉記念館より館報が届いています。9月21日(日)14時から秋季例祭が行われます。参加ご希望の方は幹事までお願いします。(締切:9月10日)

※例会変更のお知らせ

◎加古川中央R.C 9/11(木)→尚齒例会のため18:00から
9/18(木)→職場例会のためノーリツにて
◎明石 R.C 9/24(水)→明石北R.Cとの合同例会

◆会長の時間

今日は早朝例会で、十輪寺さん・西田先生にはたいへんお世話になります。

十輪寺さんと私とのご縁は23年前（昭和60年）に写経奉納記念碑建立の開眼披露式（除幕式）の時に仏教詩人・坂村真民氏の有名な詩：

「♪ああ、念ずれば、花開く」

を作曲並びに演奏させていただきました。また2年前（平成18年）法然上人没後800年の記念に上人の遺言に当たる「一枚起請文」の重要な一節：

「♪ただ いっこうに 念仏 すべし」

を作曲、演奏をさせていただきました。ご縁とは嬉しいもので、仏教にすっかり傾注しております。

◎8月27日、頓珍館にて
出席委員会



◆本日のプログラム

卓話 「十輪寺の由来について」

西田秀雄会員

十輪寺の由来

弘仁6年（815年）弘法大師が地藏菩薩を建立し、海上安全と鎮護国家の真言密教の道場として開創したのが始まり。

建永2年（1207年）法然が讃岐に流罪となるが、その途次に十輪寺に立ち寄り、漁師頭の八田治部太夫夫妻を教化した。その後、法然に師事していた網干朝日山の信寂房が入寺し浄土念仏の道場となる、以後、西山派の観性房が後を継ぎ西山派の法脈が現在まで続いている。明治から昭和の始めにかけて檀林寺院となり多くの師弟を育成する道場となった。

現在残る諸堂の多くは江戸中期のもので、中でも本堂が最も古く元禄9年（1693年）の建築で兵庫県指定重要文化財、その他、大玄関、小玄関、庫裡、山門は享保年間の建築で高砂市指定文化財。

美術品としては、五仏尊像（朝鮮曼荼羅）が国の重要文化財に指定されています。

法然について

岡山県美作出身、長承2年（1133年）押領使の漆間時国の長男として誕生

9歳の時、父親の遺言により出家、13歳の時比叡山に登る。

15歳で得度、18歳で遁世、一切経を五度読破する

43歳、中国唐の善導著『観経疏』に会い、余行を捨て念仏の一行に帰す。比叡山を降り京都の西山広谷、ついで東山大谷に庵を設け専修念仏の生活を送る。

54歳、大原問答、京都大原で天台座主顕真ら当時の諸宗の碩学達から浄土宗の教えに対して質疑を受ける。

66歳、前の関白、九条兼実の要請で、『選択本願念佛集』を著し浄土宗の思想を明らかにする。

75歳、弟子の関わった事件をきっかけに讃岐へ流罪となる。同年、赦免となるが入洛は許されず箕面の勝尾寺に4年間止住する。

80歳、建永元年（1211年）11月、京都に帰る。翌、建永2年（1212年）1月25日に東山大谷の禅房（現知恩院）にて入滅。死の2日前、弟子の勢観房源智の請いにより『一枚起請文』を書き残す。

主な帰依者、後白河法皇、関白九条兼実、北条政子、熊谷直実、平重衡、式子内親王

主な弟子達

善慧房証空 通称、西山上人 西山浄土宗、浄土宗西山禅林寺派、浄土宗西山深草派

聖光房弁長 通称、鎮西上人 浄土宗（知恩院派）

親鸞 浄土真宗本願寺派、大谷派、高田派等、他全十派

一枚起請文より
 作詞 一枚起請文より
 作曲 版 牛 八 州
 ただ いっこうに 念仏 すべし
 ただ いっこうに 念仏 すべし
 ただ いっこうに 念仏 すべし

十輪寺讃歌
 みあかしのふるさと
 作詞 加茂祐忠
 作曲 若見周作
 瀬戸の松風ふき通う
 ここ高砂の十輪寺
 御坐のまもりとこしえに
 いらかむむす子王門
 ああ みあかしのふるさとよ
 ああ みあかしのふるさとよ

○ 一枚起請文

唐土我朝にもろくの智者達のさたし
 申さるゝ観念のねんにもあらず。又学問
 をして念の心を悟りて申念佛にもあ
 らず。唯往生極樂の爲にはなほあみだ佛と
 申てうたかひなく往生するぞと思ひ取
 りて申外には別の子細候はず。但し三心
 四修と申事の候は皆決定して南無阿彌
 陀佛にて往生するぞと思ふうちにこも
 り候なり。此外におく深き事を存せば二
 尊のあはれみにはつれ本願にもれ候べ
 し。念佛を信せん人はたとひ一代の法を
 能々学す共一文不知の愚鈍の身になし
 て厄入道の無知のともがらに同して智
 者のふるまひをせしめてたり一向にね
 ん佛すべし。

爲證以兩手印

浄土宗の安心起行の一紙に至極せり。
 源空が所存此はかに全別義をせんせよ。
 滅後の邪義をふせがためたに所存を
 記し畢。

建暦三年正月廿五日 源空 在御判

第十二回 九月十三日(土) 午後6:00~9:00

観月会 in 十輪寺

出演者
 ギター・クンチャナ (バリガムラン)
 プスハクンチャナ (ハリ舞踊)
 ダヤ トミコ (インド舞踊)
 林家 花丸 (落語)
 リフレイン (オリジナルポップス)
 浄土宗西山禅林寺派兵庫青年会 (声明)

開演 午後6時
 5時30分開場 雨天は本堂内にて開催

アクセス 電車 山陽電鉄高砂駅下車 南へ徒歩10分

主催 高砂商業研究会 観月会実行委員会
 後援 高砂市 高砂市教育委員会 高砂市観光協会 高砂商工会議所 高砂商工会議所青年部
 高砂市商店連合会 高砂商店連盟協同組合 神戸新聞社 BAN・BANテレビ
 お問い合わせ先 高砂商業研究会 ☎ 079-443-0500

入場料500円



西田秀雄会員



念仏体験風景

会長 坂牛 八州 幹事 守光 隆
 例会日時 毎週金曜日12時30分より
 高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 田中 泰生
 例会場 高砂商工会議所2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/